

算数の指導困難を乗り越える

「なかなか教材が終わらない」「進度が遅れるので毎日2時間算数やりました」「学年で相談して1単元を2学期に回しましたが、それでもカツカツです」「テストしても子どもに定着していなくて答えを返したくない」・・・新教科書で1学期の算数は本当に大変でしたね。この困難は、2学期も3学期も続きます。特に過密なのは4年・5年です。例えば、4年生になって桁数の多いわり算を習って、十分に習熟していない状態で、小数のわり算まで学習するのです。

今、算数の指導上の困難を交流し、課題を明らかにして、克服していく展望を持つことがとても大切で切実です。算数部会が緊急企画第1弾をします。

10月9日(日)午後1時半～5時エルおおさか 内容:算数の自主編成(岸本ひとみ)、小数のわり算忍者(大達和彦)。ぜひご参加ください。

教材の配列の問題だけではありません。教科書には、これまで以上に「問題解決学習」をベースにした記述が目立ちます。とても子どもの発想とは思えない〇〇さんの考え、△△さんの考えを並列にならべていたりします。まずは、基本となる原理を教え、それに基づいて考えを発展させその上で多様な方法を生み出す、その道筋こそ大切ではないでしょうか。菊池乙夫氏は、算数「問題解決学習」には、科学的数学教育からみて次のような問題点があると指摘しています。

- ① 固定化した授業様式
- ② 授業対象からはずされる遅れた子どもたち
- ③ 不自然・非現実的な欠陥問題
- ④ “授業はすべて「問題解決学習」”の妄想
- ⑤ 算数科「問題解決学習」の授業は、数学教育なのか、心理学的・教育学的研究の材料なのか

「算数科『問題解決学習』に対する批判と提言」(菊池乙夫著 明治図書)
「問題解決学習」の検討も含め、算数の危機を乗り越えるネットワークをぜひつくっていきましょう。

「先生のための学校」へ

第5期「先生のための学校」が9月10日(土)から開校します。今期の特色は、①講師の実践提案のあと、学年別交流会をもち、質疑や日常の実践交流を行い深めていきます。②講座内容も低学年・高学年両方を網羅しています。③午前中にミニ講座をして多様な要求に応えます。(マツト運動、歴史学習、図工科、遊び、漢字計算)④初めて公開講座もします。10月8日(土)講師:久保 齋「どの子も伸ばすノート指導」・・・このようにバージョンアップした「学校」にぜひお誘いあわせの上ご参加ください。初めての方、卒業生の方、大歓迎です。

※組織局長図書が体調不良のため川岸が代理を務めます。よろしく願います。

研究局だより

金井 敬之

●学習指導要領完全実施の下で

「1学期が終わらない～」職員室で毎日のようにこんな悲鳴に似た声が聞こえてきた7月でした。私は6年生を担当していますが、7月の学年会で算数の最後の単元を2学期に回すことに決めました。それでも、個人懇談会の週も授業を続け、テストをするという慌たしさでした。

私の学校では、毎年計算の実態調査をしています。今年の春、「異変」が起こりました。これまでは取り組みの積み重ねで、得点分布がいわゆる「L字型」（100点や90点が多数）に近い形になっていました。ところが、今回、6年生の計算の結果が、思わしくなく、L字型がくずれました。60点以下も結構います。やはり、昨年の5年生の算数の過密さが表れて、定着が極めて不十分な結果だと考えられます。この傾向は全国的なものであり、今、新たな「落ちこぼれ問題」が起こっているのではないのでしょうか。

学力実態をつかみ、共通理解を図り、毎日、短時間でも前の学年の学習の復習からみんなで取り組んでいく「さかのぼり指導」が今、とても大切ではないのでしょうか。それは「つまずいても大丈夫、できるところからさかのぼろう」という、安心のメッセージを子どもたちに贈ることでありたいと思います。

8月末に算数の過密な内容をどう授業すればいいかの研修を予定しています。全職員で学び、2学期からの子どもたちの指導につなげたいと思っています。

学力研最新情報

事務局長 岸本 ひとみ

●会員の継続手続きをお願いします

学力研の単年度は夏の全国大会までです。昨年の8月以降に入会された方、継続手続きをして下さった方、8月からは2011年度となりますので4000円の振込をお願いします。会員の方からお預かりした年会費をどのように使っているかは、別紙の会計報告にてお知らせしております。この学力研の広場を発行・発送するための費用が支出全体の80%近くを占めています。

大会や各地の学習会などに参加していただけなかった方にとっては、この学力研の広場だけで会員としてつながっていただいているのだと思います。少々バランスの悪い年会費の支出状況ですが、全国各地におられる会員の方のニーズにこたえることこそが、大切と考えて運営しております。

●振込の方法は

- ①お近くの郵便局の窓口で同封の振込用紙を使う。
- ② 〃 のATMで振り込む。(手数料は郵便局のATMが一番安い。)
- ③コンビニや他の金融機関からでもゆうちょ銀行の下記口座に振り込みいただくこともできます。 ★他行、コンビニなど利用の方★
 ゆうちょ銀行（金融機関コード9900）
 店番 099 店名 ○九九店 当座 0319769

おたずねは 学力研 HP <http://gakuryoku.info/> mail: info58@gakuryoku.info

学力研事務局：Tel & fax 079-426-5133（ふだんは faxの方が確実です。）

または、岸本ひとみ個人アドレス: kira_h58@yahoo.co.jp (address変更しました) お願いします。